

キャラクター名
晩冬司蓮 / 皇月師走

プレイヤー名

シンドローム	バロール オルクス		ワークス	高校生	カヴァー	高校生
	オプション		年齢	17	性別	男
覚醒	生誕	衝動	憎悪		初期侵食率	42 %
出自	義理の両親		経験	大事故	邂逅	忘却

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	25
肉体	0	1	0			1	行動値	7
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	7
精神	3	0	0			3	戦闘移動	12
社会	3	0	0			3	全力移動	24

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	2		交渉		
回避	1		知覚	1		意志			調達		
運転:			芸術:			知識:			情報: 噂話	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
境界開理・		0				
境界閉理・						
境界月理・“虚”						

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
ナイフ	
思い出の一品	
メモリー: 『皇月師走』	
↑経験点15消費。感情は隔意	
誓約の瞳: 《ナーブジャック》	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
“遺産継承者: 誓約の瞳”	P	N		
■■■■	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 6 残り財産P: 2

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセントレイト	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果: C値-lv(下限値7)								
死神の瞳	5	3	メジャー	視界	単体	対決	-	
効果: 次に対象が受けるダメージ[lv+2]D。この攻撃でダメージは与えられない。シーン終了が効果発揮まで持続。								
支配の領域	3	6	オート	視界	単体	自動	-	
効果: 判定ダイス目の一つを1にする、判定中にも可								
絶対支配	4	4	オート	至近	自身	自動	リミット	
効果: 《支配の領域》の効果で1にするダイス個数を[lv+1]個に変更								
黒星粉砕	5	4d10	メジャー	視界	範囲(選択)	自動	120	
効果: [lv+5]DのHPダメージ、命中判定は無くリアクション不可、組み合わせ不可								
崩壊のスフィア	3	2d10	オート	視界	単体	自動	120	
効果: ダメージロール+[lv*2]D個。								
支配者の呪詛	3	5	オート	視界	単体	自動	120:憎悪	
効果: 判定の達成値-[lv*5]、自身がロイスを取得しているキャラにしか使用不可								
帝王の時間	★	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果: 周囲の時間流を操作し、他者よりゆっくりと流れる時間の中で過ごせる。								
魔王の玉座	★	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果: 重力を操作し、空中を浮遊して行動できるエフェクト								
ディメンジョンゲート	★	3	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果: どこでもドア								
効果:								
効果:								
効果:								

「晩冬司蓮。俺の名前。…この怪我?この前車に轢かれてさ。よくあるんだ、気にしないでいいよ。」
「苦しくて、痛くても、何もできなくても……何もしないのは嫌なんだ——！」

誕生日 : 12月31日
好きな物 : 音楽、ブロックゲーム
嫌いな物 : 病院食、何かの境目
imagesong :

■経歴
都内に通う一般男子高校生。生まれとはある名家であるらしいが生まれ早々に飛ばされ、今の両親に引き取られる。彼自身それに少し思う所はあるらしいが赤ん坊のころの出来事の為気にはおらず、今の自分を育ててくれた両親には感謝をしている。かなりの不幸体質であり、昔から大きな事故に巻き込まれたり理不尽な目に合ったりと生傷の絶えない日々を送っている。中には死に瀕するような目にも何度かあっており、病院の大抵の医師から名前を憶えられるくらいには入院していたりする。その不幸体質や、逆にそのような目に合っても命がある事に関しては偶然以上の確証は得られないが、昔彼に出会った事のある神父によると『それはどちらも、君の瞳が引き付ける因果さ』との事。

■人物
整った顔立ちと男性にしては長い髪を後ろでくくった風貌の少年。性格についてはこれといった特徴は無く、普通にどこにでもいるような男子学生であり、少し気弱な所がある物の勤がよく、視野の広い人物である。UGNやFHなどといった世界に対しては基本的に関りが薄く、高校1年生の頃に巻き込まれた事件で偶然その存在を知った程度。彼自身のオーヴァードとしての能力も後述の通り低い為、実際の戦闘などをしたことはない。彼自身、戦う事自体は当然好きではなく、それが命がかかる様な物